

学校評価結果公表シート 28年度

学校法人 御幣島学園
認定こども園 御幣島幼稚園

1. 本年の教育目標

- ・お話はしっかり聞こう
- ・元気にあいさつをしよう
- ・名前を呼ばれたら、大きな声で返事をしよう

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

評価項目に沿って自己点検・自己評価を実施することにより、教職員自らが客観的に自園を見る目を養い、日々の保育を見直し自らの課題に気づき、改善していくことを目標とする。また、保育だけでなく教職員同士もお互いを尊重し、意見交換できるような関係を築くことも併せて目標とする。

3. 本年度重点をおいた評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
教育要領を踏まえ園の教育方針・教育目標に沿った指導計画を作成する。	職員全員の十分な配慮と研究をふまえ、指導計画は教育要項、教育課程、子どもの状態や実態をもとに作成している。毎月指導計画について会議を行い、行事等の反省点や他学年のカリキュラムも教職員間で共通理解している。月案をもとに、子どもの実態を把握し、成長に応じた日案を作成する。
保育の質を向上させるために、園内の意見交換を充実させる。	全教職員での職員会議の他、学年主任との打ち合わせや行事後の反省会、日々の朝礼終礼において意見交換し、課題があれば全員で解決する体制を整える。
園での取り組みにつて、保護者への理解を促進する取り組みを充実する。	従来の取り組みに加え、新しい取り組みや、変更事項に対しては、文書で知らせるとともに説明会を開催し、質疑応答の場を設け意見交換を行う。
保護者を対象とした情報提供を充実させる。	毎月クラスだよりを発行し、保育の取り組みや、園児の姿を報告する。ホームページに掲載し、情報提供をスムーズに行っている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について教職員が共通に理解し各自が適切に自己点検・自己評価を実施することで、自らの具体的な目標や課題に取り組む姿勢が見られた。その成果が、子どもや日々の保育の様子からうかがえた。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
子ども自らが考え、行動できるように保育内容を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの子どもをよく観ることで、子どもの気持ちに寄り添い、的確な援助ができるように心がける。 子どもに考える機会を与え、見守る。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 遊具の適切な使い方の指導を徹底していくことと危険箇所がないか常に意識をすることで、事故を未然に防ぐ
防災、危機管理マニュアルを教職員間で周知する。	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理マニュアルを作成したが、随時改善し常に意識する事で職員の危機管理に対する意識の徹底を図る。 各月毎に避難訓練および不審者訓練を実施し、地域の方々と総合的な訓練にも取り組んでいる。
園の取り組みを保護者や地域にわかりやすく伝える。	<ul style="list-style-type: none"> 行事予定表やプリント等の配布時期や内容を再検討する。 保護者や地域の方々が知りたい情報と幼稚園が発信する情報の違いを模索する。ホームページを充実させている。

6. 学校関係者の評価

園の教育目標は、子どもや地域の実態に即したものとなっている。子どもたちは、生活習慣の基礎・基本が身につけており、自然を大切にしようという意識が育っているという点では評価されていたが、人に対して思いやりの心をもつ、自分の気持ちを表現するという点は、評価にばらつきが見られこの点については、今後も課題が見られる。また、子どもたちは、地域の行事や活動によく参加している。という項目や地域の幼小の連携という項目においては評価がわかれた。今後、改善が必要と考えられる。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正な運営がされていると認められている。